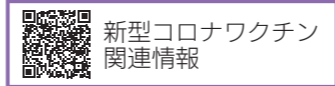
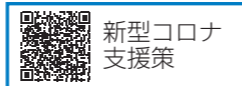


新型コロナウイルス
関連情報



新型コロナワクチン
関連情報



新型コロナ
支援策

新型コロナ感染対策と市民支援策

予防を徹底して感染を

ワクチン接種しても感染対策を継続することが大事です

状況に応じた支援策

新型コロナウイルスの影響が長期化し、収入の減少や失業で生活に不安を抱える人が増えています。市は皆さんの暮らしを守るため、さまざまな支援をしています。

【住居確保給付金】

離職や収入の減少などで住居を失うか、失う恐れのある人の家賃を、市が不動産業者などに支払います。支給期間は最大9カ月。世帯人数によって支給上限額が変わります。条件によっては一部支給になります。場合によっては、ハローワークでの職業相談を月2回受けることなどの要件があります。

生活支援第1課・第2課 (☎0942・30・9023、FAX0942・30・9710)

【緊急小口資金】

休業や失業などで困っている人に10万円まで貸し付けます。無利子、保証人不要で、2年以内に返済が必要。世帯人数が4人以上など、特に必要と認められる場合は、20万円まで借りることができます。

【総合支援資金】

申請締め切りは11月30日(火)です。休業や失業などに困っている人は、1人暮らしの人は月15万円まで、2人以上の世帯は月20万円まで借りられます。無利子、保証人は不要。支給期間は3カ月、再貸付も可能で、10年以内に返済が必要。申請締め切りは11月30日(火)です。

市社会福祉協議会 (☎0942・34・3122、FAX0942・34・3090)

【悩まずに、まずは相談を】

経済的に困っている人が、安心して生活するための制度が生活保護です。支給要件はありますが、食費や光熱費、住宅費などの生活費が毎月支給されます。基準生活費は、世帯構成や年齢を基に国の基準で決まります。33歳と29歳の夫婦と4歳の子の3人世帯の基準生活費は約18万7千円です。医療費の自己負担は原則ありません。仕事をしていたり、年金を受給していたりしても、基準生活費に満たなければ、不足分を支給。持ち

家や土地、車があっても利用できない場合もあります。家族や親戚がいても受給できません。申請したことを親族に知られない場合、照会しません。収入が減った、失業した、病気で働けないなど、生活に困っている人は誰でも利用できます。相談は、感染対策を徹底した個別ブースで受けています。1人で悩まず、ためらわずに相談してください。

生活支援第1課・第2課 (☎0942・30・9023、FAX0942・30・9710)



生活保護の相談ブースは、ブースごとに区切られ、プライバシーを保っています

防ぐ — 支援策を活用し暮らしを守る

福岡県に出されていた緊急事態宣言は、9月30日まで延長されました。長期化するコロナ禍は、市民生活に大きく影響を及ぼしています。新規感染者数は減少傾向にありますが、感染対策は継続して行うことが大切です。

感染予防は引き続き徹底を

新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向にありますが、気を緩めると再拡大する可能性があります。マスク着用や手洗いなどの感染予防対策を続けることが大事です。対策はインフルエンザの同時流行を防ぐためにも有効です。熱などの症状が出た場合は、市新型コロナウイルス相談センター (☎0942・30・9750、FAX0942・30・9833) へ相談してください。

保健予防課 (☎0942・30・9730、FAX0942・30・9833)

接種は協力医療機関で

市は、10月から協力医療機関の集団接種会場で新型コロナワクチン接種を行います。使用ワクチンはファイザー社製で、1回目から3週間後に2回目を受けます。接種間隔の上限はありませんが、3週間を過ぎたら、なるべく早く2回目を接種してください。予約や問い合わせは、コールセンター (☎

コロナワクチン接種の協力医療機関

- 久留米大学病院・JCHO 久留米総合病院
- 聖マリア病院・新古賀病院
- 古賀病院 21・田主丸中央病院
- 内藤病院・神代病院
- 高良台リハビリテーション病院・安本病院

インフルエンザ接種の一部助成



冬になるとインフルエンザが流行します。高齢者は重症化しやすいのが特徴です。市は、65歳以上の人の接種費用を一部助成します。

【対象者】・接種日当日に65歳以上の人
・接種日当日に60～64歳の人で、心臓などに重い病気か免疫機能に重い障害がある人など

【費用】自己負担額1,650円
非課税世帯、生活保護受給世帯は無料

【期間】10月1日～令和4年1月31日(月)

【方法】医療機関に事前予約が必要。コロナワクチン接種を受けた人は、2週間空けてください

保健予防課 (☎30・9730、FAX30・9833)

0942・30・9335、0942・309816、FAX0500・3819・8312)へ。WEB予約は24時間受け付けています。

11月以降は、国からのワクチン供給量が減る見込みです。協力医療機関の集団接種会場を減らし、接種は土日中心にする予定です。最新の情報は市ホームページで確認してください。

新型コロナウイルスワクチンプロジェクト (☎0942・30・9724、FAX0942・30・9833)

月ごとの感染動向調査

※9月21日時点

	7月	8月	9月
感染者数 (1日平均)	134人 (4.3人)	1,173人 (37.8人)	355人 (16.9人)
うち久留米市民 (1日平均)	113人 (3.6人)	1,054人 (34.0人)	326人 (15.5人)
検査件数 (陽性率)	7,299件 (1.8%)	14,059件 (8.3%)	8,499件 (4.2%)